

2022 年度(令和4年度) 第4回 生産技術委員会 議事録(案)

I. 日 時 令和4年 9月 9日(金) 午後3時から5時まで

II. 場 所 木住協 6階会議室及び ZOOM 開催

III. 出席者(敬称略、順不同、※印は ZOOM 出席)、アンダーラインは欠席者

(委員出席 30 名+委任状 9 名+オブザーバー 1 名+事務局 2 名)

主 査:秋山 哲一(東洋大学)、

委員長:秋本 正人(住友林業(株))、副委員長:佐藤 和男(ミサワホーム MJ(株))

委員:瀧澤哲也(住友林業(株))、※谷口哲哉((株)日本ハウスホールディングス)、※楡井洋(古河林業(株))

※馬場 久尋(住友林業(株))、高橋 明久(タカノホーム(株))、中村 徹((株)桧家住宅)

※堀口 晃(ポラテック(株))、中藤 栄顕(ポラテック(株))、※渡邊 邦夫(サーラ住宅(株))

松田 浩司(ニチハ(株))、※遠藤 龍司(BXカネシン(株))、澁谷 佑介(YKK AP(株))

※池田昌彦(旭ファイバーグラス(株))、早川琢巳((株)桧家リフォーム)、※落合貴志((株)小田急ハウジング)

※熊谷 淳一(住友林業ホームテック(株))、石川暢久((株)アキュラホーム)、※内山 岳彦((株)エー・エス・ディ)

※貫戸 雄貴((株)タナカ)、※池田 啓輔(ミサワホーム(株))、吉川 誠二((株)ハウゼコ)

松本明美(松本設計ホールディングス(株))、※小寺努(エスケー化研(株))、鎌田 広道((株)アールシーゴア)

※工藤俊美(近藤建設(株))、※折笠 定勝((株)エー・エス・ディ)、※佐々木直史((株)LIXIL)

清田 耕平((株)エヌ・シー・エヌ)、氏居 亮平(新進建設(株))、小川 泰史((株)細田工務店)

原口 誠(住友林業(株))、後上 知之((株)カナイ)、篠田 則夫(ポラテック(株))

青木 杏子((株)ユニバーサルホーム)、※桜井 聡(ナイス(株))、※今倉 秀樹(ジャパンホームシールド(株))

※柏倉 政紀((株)一条工務店)、石田 剛司((株)トーヨー)、※北村 忠男(日本住環境(株))

河合 宏((株)ファイブイズホーム)、※高野 一義((株)MUJI HOUSE)、市川 伸展(ヤマト住建(株))

※杉山 勝也(ポラテック(株))

オブザーバー:武永 祐嗣((株)プラネックス)、川内 一毅((株)プラネックス)、

逆瀬川 博((株)住宅審査補償事業)、佐々木 徹(住宅保証機構(株))、芝 謙一(住宅保証機構(株))、

事務局:小田嶋良一、松澤ひろ美

【報告・議事事項】

1. 生産技術委員会 令和4年度委員様名簿 (2022.9現在) (資料1)

・新委員のご挨拶: (株)タナカ 貫戸 雄貴 様

2. 前回議事録の確認 (資料2)

・修正意見なく承認。

3. 各WG進捗報告(建設副産物・安全衛生CS・リフォーム・生産管理・合否) (資料3-1~5)

<建設副産物WG>

・・・秋本委員長

・新たに作成した建設副産物WGにて配信するセミナー動画視聴について視聴して頂く。

タイトル:「建設業における産業廃棄物管理の基礎～排出事業者のリスクと責任～」

内容について問題なく承認頂き、今後、木住協Youtubeチャンネルにて配信してゆく。

公開されたら各社でご活用をお願いします。会員以外も視聴可能としています。

- ・既存の石綿関連のセミナー動画の視聴回数が増えている。

9月末まで一般公開としていたものを、今年度いっぱい延ばすことになった。

- ・住団連の住宅ストック委員会で、各社の石綿の事前調査の取組み状況について、アンケート調査を実施した内容の共有。大手はしっかりできているが、中小ではまだ温度差がある様子。法律で決まったことですので、対応しなければならない。

<安全衛生CS WG>

・・・瀧澤リーダー

- ・一人親方に対する安全衛生研修会を8/26に実施した。参加者17名。
来年度以降の実施については、建災防の事業化が前提となるが、希望があれば開催してゆく。
- ・墜転落防止に関するセミナー動画の視聴状況について、視聴回数はあまり伸びていないが、年度末まで期限を延ばして公開してゆく。
- ・WGで取り組んでいる、不安要素の防止策について、議論が進んでいる。
「お客様の不安を安心に変えるコツ」というタイトルで書籍化を検討している。

<リフォームWG>

・・・中藤リーダー

- ・既存住宅状況調査技術者講習の受講申込状況について報告。
9/16の富山会場は、申込者が少なく中止となる。更新講習はどここの試験実施団体でも受講可能。
委員会参加の委員への受講者募集の協力をお願いします。
- ・住宅エコリフォーム推進事業の募集開始について及びこどもみらい住宅支援事業の予算消化率について、情報共有する。
- ・東京都の新規補助制度、住宅部品点検シンポジウム、住宅紛争処理支援制度の見直し等の情報を共有する。
- ・住団連の依頼で、部分断熱リフォームの推進に関するアンケート依頼があった。
- ・リフォーム版施工管理チェックポイントマニュアルの内容の検討。
新人の現場監督にチェックポイントを分かり易く示すことを目的に作成を進めている。
たたき台の素案が示され、意見交換を実施する。
マニュアルに掲載できる資料提供も、今後委員の皆様をお願いしたいと考えております。

<生産管理WG>

・・・佐藤リーダー

- ・建設キャリアアップシステムの運営状況について、情報共有をする。
ゼネコン系は登録が増えているが、住宅会社の職人には認知が進んでいない状況がある。
API連携等、住宅現場でも使えるようなシステムも増えてきている。
- ・特定技能建築大工推進協議会の経過報告が行われる。試験区分が今年度から変更となった。
今まで建設分野は19業務区分毎に試験を行う制度だったが、「土木」「建築」「ライフライン・設備」の3区分に統合され、今年度から試験が行われることになる。
建築大工職は、今後どのように外国人技能者を集めてゆくか、新区分での状況を注視してゆく必要がある。
この協議会の委員は、佐藤様より秋本委員長に変更となり、委員の承認を頂く。
- ・働き方改革セミナーを計画している。9/22に木住協の6階にてZOOM併用で開催する。
- ・低層住宅用の工事監理ガイドライン的なものの作成を検討していたが、方針の変更をすることとなった。今後見直される、工事監理ガイドラインの改訂や4号特例の廃止等の状況を勘案しながら、告示の中の注意点などに焦点を絞り、WGの中で進め方の検討してゆく。

4. 特定技能の在留資格制度改定に伴う特大協の対応について (資料4-1～6)
- ・新たな区分での試験委員会への特大協の参加の可否について、協議会で議論を行った。
 - ・JACに対し今後の運用方針について、特大協として意見を申し入れしながら、制度運用を計ってゆく。
 - ・特定技能外国人の受け入れを検討している会員企業がありましたら、ご相談を頂き、特大協の中で検討してゆく。
5. 洗濯機に関する安全啓発について (資料5-1～4)
- ・防水パンが底あげされているタイプのものが増えた関係で、洗濯機の下に隙間が出来たために、その隙間でけがをする方が増えている。消費者庁・経産省にて注意喚起の協力依頼があった。
6. 送電線電気事故防止の協力依頼について (資料6-1～4)
- ・送電線は、直接触れなくても、感電するため、送電線の下での高所作業の際は、事前の相談をするよう、要請があった。
7. お客様の不安を安心に変えるコツ(安全衛生CS WG) (資料7)
- ・成果品については、紙で書籍化し、会員様へサンプル配布をすることで、承認される。
8. 住宅エコリフォーム推進事業募集開始について (資料8)
- ・9/14より、募集が開始される。省エネ診断・省エネ設計・改修工事について補助が出来る。
 - ・事前に事業者登録が必要で、そのための「GビズID」の取得が必要になる。
9. 東京ささエール住宅の登録と住宅設備改善費補助について (資料9)
- ・住まい探しにお困りの方が入居できる賃貸住宅として、登録をして頂くことで、東京都の補助を使った改修が可能になる。対象工事費の1/2、1戸当たり50万を上限としている。
10. CCUSの運営状況報告 (資料10)
- ・7月末時点で、技能者登録95万人、事業者登録18万社、現場ID登録3千件/月、就業履歴300万件/月。
 - ・システム機能としてAPI連携も増えてきている。
11. 安全優良職長厚生労働大臣顕彰候補者推薦について (資料11)
- ・申請書の内容について、委員の皆様の承認を頂き、木住協推薦として、住団連へ提出してゆく。
12. 働き方改革セミナーの開催について 9/22、10/17 (資料12-1～2)
- ・9/22のセミナーについて、対面参加の方が少ないので、委員の皆様のご参加をお願いします。
 - ・10/17にも同種のセミナーを予定しているので、合わせてご参加をご検討ください。
13. 全国建設業労働災害防止大会参加について (資料13-1～3)
- ・10/6、7に開催される安全大会の参加者を募集している。ご参加をご検討ください。
14. 住宅部品点検の日シンポジウム開催について (資料14)
- ・10/4にオンラインのシンポジウムが開催される。

15. 建設作業者のリスク回避要因に関するインタビュー調査結果の報告

(労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所)

- ・脚立を使った不安全行動について、直接技能者へ行ったヒアリング結果をまとめた資料を住団連の委員会で提供頂く。経験年数が低い方ほど、頻度が高くなっている。その心的要因について、深掘している。各社の安全教育に活かして頂きたい。

【その他】

1. 時間の関係で今月の委員様からフリーコメントは省略。
(※7月度は、名簿22～45の出席委員様よりコメント頂いた。)
2. (秋本) 8/30に筑波の住友林業の筑波研究所及びポラテックの坂東工場の見学会を行った。16人参加。坂東工場は、規模も大きく、ロボットの働きにも驚いた。第2弾も考えて行きたい。
(秋山) 見学会に参加し、大変参考になった。2か所とも学生にも見学させたい内容だった。
特定技能については、制度が先行し、今修正作業をしていると感じている。
技能実習生については職業の選択は自由に出来なかったが、特定技能は転職が可能になるので、マッチングがうまく行くか心配。バランスの良い制度運用が必要になる。海外への対応もきちんとできているか心配になった。

【次回生産技術委員会・WG】

- | | |
|---------------|------------------------------------|
| ・研修見学会&安全大会 | 令和4年10月6～7日(木・金)(金沢) |
| ・生産技術委員会 | 令和4年10月14日(金) 15:00～17:00(木住協 会議室) |
| ・生産管理WG | 令和4年10月14日(金) 13:00～14:30(木住協 会議室) |
| ・リフォームWG | 令和4年10月14日(金) 10:15～11:45(木住協 会議室) |
| ・安全衛生CS WG | 令和4年10月3日(月) 15:30～17:00(木住協 会議室) |
| ・建設副産物WG | 令和4年11月7日(月) 13:00～15:00(木住協 会議室) |
| ・合否委員会(7月合否等) | 令和4年9月26日～10/3日(メールにて書面開催) |